

FUSSA EXPRESS

2009年 6月号



2009年度スローガン:

創ろう!「ありがとう」のあふれるまち。

Email: info@fussajc.com URL: http://fussajc.com

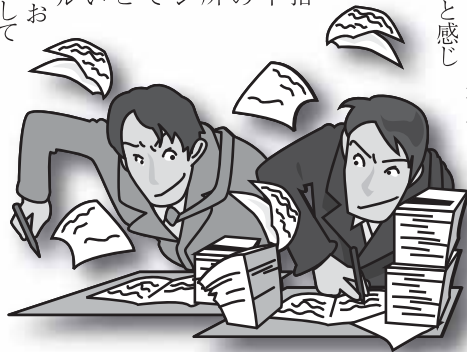
理事長の言葉

「良きライバルの存在」

先日の会員大会では、非常にたくさんの気づきを得ることができました。また、今後の j a y c e e としてのあり方についても深く考える良いきっかけとなりました。

あれほどの大きな事業を取りまとめ、意義あるものとするためには、多くのメンバーの協力が不可欠ですが、やはり、主幹 L O M であるあきる野青年会議所の献身的な働きが大きかったことに異論は無いでしょう。連日の準備や細かな調整にどれほどの労力が必要か私には想像もできませんが、少なくとも「誰かに言われて」できるレベルではなく、メンバーひとりひとりが「成功させよう!」という明確な目的意識を持って臨まなければ達成できないレベルだと感じました。

そのあきる野青年会議所のスポンサー L O M (創設を指導援助する青年会議所)は、この福生青年会議所なのです。スポンサー L O M として誇らしく思うと共に、今後、「良い意味でのライバル意識」を持って、お互いに切磋琢磨して地域貢献ができればと願う次第です。



1960年代、アメリカで大きな人気を博していたビーチボーイズというバンドがありました。リーダーはその名も高きブライアン・ウィルソン。サーフィンと車と女の子のことを軽快に歌うバンドの方向性は商業的には大成を収めていましたが、ブライアンはもつと音楽的に高いものを目指していました。そんな中で、彼が耳にしたのはビートルズの「ラバーソウル」という新しいアルバムでした。「あの娘の手を握りたい、イチ」と歌っていたビートルズもそこからの脱却を図ろうと試みていたのです。ブライアンはライプツァアーをメンバーに任せ、一人でスタジオに籠もって「ベットのサ

ウンズ」という革新的なアルバムを完成させます。これを聴いたビートルズのポール・マッカートニーはビツクリ仰天します。「ただのサーフィンバンドだと思っただけ、オレ達の先を行こうとしてやがる!」と言っただかどうかはわかりませんが、音楽界のイノベーターを自負していたであろうビートルズにとっては相当の衝撃だったはず。ビートルズはその衝撃をロック史に残る名作「サージエント・ペパーズ」に昇華させました。これを聴いたブライアンは、非常にショックを受け、当時作成中だったアルバムを破棄し、それ以後長い隠遁生活に入ってしまった。

そういう歴史はありますが、この二人はともにも仲が良いのです。ポールは自分の子どもたち全員に「ベットのサウンズ」を買わせたとそうですし、ブライアンもポールの才能について公の場で何度となく絶賛しています。国もバンドも違う二人ですが、音楽というフィールドでお互いにライバル意識を持っていたからこそ、音楽界にブレイクスルーが起き、40年経った今でも、彼の作品は今なお色あせることなく人々を感動させています。もちろん二人とも未だ現役で音楽活動を続けています。

「勝ち負け」にこだわってしまつと、どうしても足の引つ張り合いになってしまつ(「勝とう」とせず「負けよう」となるため)、ブレイクスルーどころか共倒れになってしまいます。先程「良い意味でのライバル意識を持つ」とわざわざ書いたのは、何でもかんでも競争すればよいというものではなく、お互いに良いところを認め合つて、さらにその上を目指しつづつ切磋琢磨する関係、すなわちブライアンとポールのような関係をあきる野青年会議所と福生青年会議所で築いていくべきだと思つたからです。

東京プロック協議会などの大きな枠組みの組織に出向したり、それらの事業に出席したりすることは、「良きライバル」を意識するには格好のチャンスです。それは L O M のブレイクスルーだけでなく、自分自身のブレイクスルーにもつながります。与えられたチャンスを最大限に生かして、「ベットのサウンズ」や「サージエント・ペパーズ」のように「人々を感動させる」事業を展開していきましょう!

第32代理事長 野口哲也

福生青年会議所

第446回例会

6月5日(金)に福生市商工会館にて第446回例会「Power of Jaycee」が開催されました。会場に予定者の方々を多数お招きし、福生青年会議所をより知つていただくという例会でした。私も正会員になって約1年になりますが、「JCって何?」と聞かれるとよく分からなかつたりするので、新鮮な気持ちで参加しました。



はじめに拡大友好委員会の濱田委員長より解説がありました。青年会議所は地域のため、街づくりのために日本各地に700以上の青年会議所があり、更には民族や宗教、国境の枠を越え世界に通じる組織だと言うことを再認識しました。また、会員の業種もさまざま、ここで培った人脈は将来必ずプラスになる事と思つています。続いて野口理事長より説明がありました。ここでは、また違った角度からみた福生青年会議所をプレゼン資料をもとに語って頂きました。内容はすく面白く、分かりやすく仕上がつていて緊張気味の予定者からも笑みがこぼれるほどでした。



その後、会場を移し立食パーティー形式の現役メンバーと予定者の名刺交換会が行われました。メンバーそれぞれが予定者の疑問等に受け答えし、楽しい時間が過ごせたのではないのでしょうか。中には入会を決めてくれた方もいて大変うれしく思つております。この例会は私も含め、大変タメになる例会だったと思つています。拡大友好委員会の皆様、ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。



総務広報委員会 幹事 宇治山義章

毎月福生エキスプレス情報誌の中でJCメンバーの企業をご紹介します。

企業紹介

有限会社ツカサ

お客様の立場に立ち、お客様のご要望にいち早くお応えのできる施工工事店。家の壁、ブロッコ、門扉、屋根、クロス、和室回り、キッチン、トイレの水周りと建築にまつわる工事すべて対応可能です。
新築からリホームと、どんな悩みも速攻解決！
お客様のかわいい所に手が届く、孫の手のような工事店を目指しております。

未来創造委員会
委員長 寄口裕司



エリアネットワーク株式会社

地域活性化を目的に、様々な事業をたちあげ、実践している会社です。ポータルサイトサイトの運営やフリーペーパーの発行、フリーマや映画祭、講演会などのイベント企画。そして各店舗法人様への支援事業として、HPや映像の制作、紙媒体の企画制作、新規業態の立ち上げからのコンサルティング全般、また各行政とも連携して、真の地域の活性化を目指す会社です。



未来創造委員会
副委員長 高木 誠

What's
YOUR
Job?



石川酒造株式会社

清酒及び地ビールの製造、販売をしております。清酒の銘柄は多満自慢、地ビールは多摩の恵、清酒製造は今から約140年前、江戸の末期からはじめ西多摩を中心に三多摩を主な商圏としている。地ビールは約10年前に醸造を開始した。それと共に敷地内にある2つのレストラン「福生のビール小屋」雑蔵も開業し運営している。また地ビールは今からおよそ120年前の開治時代に弊社で醸造していた歴史が残っており、その釜は今でも敷地内の庭に飾られています。当時様々な問題があり、ビール醸造は数年でやめてしまったので、120年ぶり復活ビールとも呼べる。これからビールの美味い季節を迎えるにあたり、ぜひ弊社のレストランに足を運んで頂き出来立ての地ビールをご堪能頂ければ幸いです。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



未来創造委員会 石川義郎

サマーコンファレンス2009

SUMMER CONFERENCE AT PACIFICO YOKOHAMA

2009年度テーマ:

「真日本建国へ」へ舵を切れ!!

～開港の地から無限の可能性ある未来に向けて～ (2009年度 社団法人日本青年会議所)

開催日: 7月25日(土)・26日(日) 会場: パシフィコ横浜



サマーカンファレンスとは:

(社)日本青年会議所が主催する3大会(1月:京都会議・7月:サマーコンファレンス・10月:全国大会)の中間的な時期に行われる大会で、1966年の軽井沢における政治懇談会としてスタートしました。当時の政治研究意見交換・提言発表に「経済」という切り口を加え東京経済人会議を経て現在に至っています。

本年度のサマーコンファレンス2009では、「真日本建国」に向けて舵を切れ!～開港の地から無限の可能性のある未来にむけて～をテーマに開催し、互いに話し合い、歩み寄ることによって無限の可能性を感じることで「アドマイヤー型社会」を体感していただき、つよい国民性に裏付けられた世界から最も頼りにされるやさしい国「真日本建国」を実現するための道筋を提示いたします。

詳しくはURL → <http://www.samacon.jp/index.html>

JCI 社団法人 日本青年会議所

第58回全国会員大会

沖縄那覇大会

10月15日(木)～10月18日(日)

やさしくあるためにつよくあれ!

アドマイヤー型社会の実現こそが「真日本建国」を導く

今年は熱い沖縄だ!

全国のJCマンが一堂に会する年に一度の全国大会。

本年、福生JCからは宋清洙君、中村潤君、武藤寿信君の3名が卒業していきます。多くのメンバーで見届けよう!

現在参加受付中!!

未来創造委員会

7月 例会案内

福生青年会議所第447回例会「世界のボードゲーム大合戦」を7月11日の土曜日に開催致します。



今回は世界のアナログゲームを通して、地域の子どもたちに人と人とのコミュニケーションを深めてもらい、デジタルゲームでは味わえない楽しさや、地域の人との関わりあいを育む例会にしていきたいと思っております。お子様はお誘いあわせの上ご参加していただきますようお願いいたします。

開催日 7月11日(土曜日)
時間 13時30分登録開始
14時00分開会
17時00分閉会予定

会場 ギャラリーKIMURA
住所 福生市北田園一丁目
12番地10号

*現役メンバーにつきましては福生J.Cポロシャツの着用をお願いいたします。
*駐車場が混雑することが予想されますのでなるべくお誘いあわせのうえ出席して下さい。

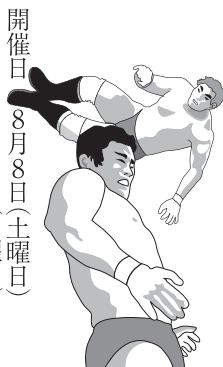
未来創造委員会
委員長 寄口裕司

会員研修委員会

8月 例会案内

今年もまた七夕祭りの季節がやってまいりました。例年とお8月例会は七夕祭り内のイベントとして開催いたします。

今回は「踊るパトライプ2009IN七夕」と題して若さあふれる学生達のダンスとプロレスのコラボレーションによって祭りを大いに盛り上げ、まちの方々の記憶に残るイベントにしていきたいと考えております。皆様の参加が祭りを創ります。積極的なご出席を心よりお待ちしております。



開催日 8月8日(土曜日)
8月9日(日曜日)
時間 12時30分〜20時30分
(2日間とも同時刻開催)

会場 福生七夕祭り会場内

出演
◆UWF関東学生プロレス連盟
◆東京外国語大学ブラジル研究会(ダンスチーム)
*現役メンバーにつきましては福生J.Cポロシャツの着用をお願いいたします。

会員研修委員会
委員長 鳥居徹也

あきる野会員大会

第38回東京ブロック協議会会員大会

6月14日(日曜日)東京ブロック会員大会あきる野大会が開催されました。(正式名称は2009年度社団法人日本青年会議所関東地区東京ブロック協議会第38回会員大会あきる野大会です。)

福生青年会議所にとつての会員大会とは、国内での規模の大きな順に日本、関東地区、東京とあり、今回は東京ブロックの大会です。A I I Tokyo 24 L O M の J C メンバー約1700名が集合同じという大規模なイベントが行われました。※毎年開催されていきます。

しかも今回は、お隣あきる野 J C が主管。福生からも多数のメンバーが駆けつけました。駅前では「子どもスマイルプロジェクト」と題し子どもたち5000人の笑顔でモザイク画が作られていました。駅前では「ふるさと玉手箱」と題し、あきる野周辺で商店や事業を営む方々のブースが出店されており、キラリと輝く、あ



きる野の物産とふれあうことができました。地元の温泉の方もブースを出していて、足湯を無料開放されていたのでしばし和む、理事長と総務委員長でした。昼時から、福生の入江監事が塾長を務める「アカデミー」研修委員会の分科会でレモンさんこと山本シェウ氏の講演に参加しました。

筆者ははじめて氏の講演を聞いたのですが、テンポといい面白さといい、最高です。なおかつその内容はふざけているようで、実に真理をついた素晴らしいものでした。見難



しいようなテーマをわかりやすく面白く伝える。これは重要なことで、良い話でも伝わらなければ意味がないのですから。感激したメンバーは著作や T シャツを購入し、サインをいただいていた。メインの守るべき未来・環境対策フォーラムの後、セレモニーが行われ、野口理事長も登壇されました。

今回の主管 L O M である、あきる野 J C の底力と勢いを感じました。L O M の地力をさらに整え、いずれは福生も会員大会の主管ができるくらいになります。設営に当たられた皆様、本当に「善労働」でした!

総務広報委員会委員長 大山剛



新入会員自己紹介



はじめまして。品川真理と申します。青梅の駅前で税理士としております。昭島で生まれ育ち、11年前に福生に引越してきました。性格はなかなか男前だと思います。とにかく楽しいことが大好きでプラス思考です。何もわからない私を温か

く迎えていただき、ありがとうございます。福生 J C の一員として少しでも早く役に立てるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

未来創造委員会
委員 品川真理

福生青年会議所 次年度理事長予定者・監事予定者決定のお知らせ

◆次年度理事長予定者◆
President Expectant

入江 誠一 君(36)



◆次年度監事予定者◆
Auditor Expectant

柳 峰吉 君(36)



◆次年度監事予定者◆
Auditor Expectant

太田 泰之 君(32)



2009年5月26日(火)福生青年会議所事務局に於いて理事長・監事選出委員会が行われました。本年度の理事長・監事選出委員会は野口哲也委員長をはじめとして、選挙により選ばれた、入江誠一、岡田丈尋、田村晃也、武藤寿信、濱田太郎、渡辺貴士(敬称略)の7名で組織されています。協議の結果、次年度理事長予定者、監事予定者は、満場一致で左記の3名に決定しましたので、ここに報告いたします。

2009 福生青年会議所
理事長・監事選出委員会

IS THAT ENGLISH?! 英語でええの



presented by Eros Rivers

今回の「英語でええの」では外国人が発音した言葉や何となくそう聞こえたからそのまま言葉になつてしまった和製英語を特集しました。

サラリーマン→サラリーマンの語源は英語の「salary man」から来ていると言われています。そのままの日本語的な書き方「salary man」は完全に和製英語です。給料をもらっている男性という意味では通じますが、通常の英語表現の場合は「corporate employee」もしくは「business man」という表現が適切です。

セレブ→現在では単にお金持ちの方やブランド品を身につけることを「セレブになる」という風に表示されていて、言葉の由来は「celebrity」の略です。しかしながら、セレブリティとは著名人や有名人のことを示しており、決してお金持ちやブランド品とは直接的に関係ありません。日本では90年代、海外有名人女優やスーパーモデルを「セレブ」

という風に呼ぶようになり、彼女達が身に着けるアイテムを「セレブ御用達」と言ったのがそのまま「お金持ち」という間違つた認識になつてしまったと推測されます。

ジーパン→実際はアメ横にあるジーンズショップ「マルセル」が作った和製英語と言われています。由来は1950年代ごろ、GI(アメリカ軍人)達がはくパンツと言ふことで「GIパンツ」を略して、言葉が生まれたと言われています。

補足ですが、日本で有名なインズメーカーの名前の由来も個性があつて興味深いです。ビッグジンは創業者尾崎小太郎さんの名に由来します。小太郎の「小」を直訳でスモールでは面白くないということで逆にビッグにし、よくある日本名の「太郎」と同じぐらいよくあるアメリカ名の「ジョン」に置き換えたのが由来と言われています。

さらに、ボブンはアメリカ人でよく大きく名前が「ボブ」を採用し、そのボブが損する「つまりアメリカが損する」というところからつけた名前と言われています。

ちなみに東京のブランドであるエドウィンですが当時、岡山で流行っていたボブソンとビッグジョーンに対抗して「江戸が勝つ」の意味でつけられたそうです。

7月に誕生日を迎えるメンバー
エロス・リバース 君 7月21日生まれ
田村 晃也 君 7月23日生まれ

HAPPY BIRTHDAY



◆今月の誕生日◆

もう7月ですね。今年ももう半分が過ぎました。年を重ねるたび月日が経つのが早く感じると思いますがそれは年齢を重ねただけ生きてきた分母が大きくなるので時間を短く感じるようになるという事を聞いたことがあります。

私も、ついこの前JCに入会したばかりだと思つていましたが、いつの間にか古株になっており驚いています。さて福生青年会議所では、次年度の理事長・監事予定者も決まり、来年に向けての事が動き出しています。早め早めに動くJC活動を見逃さないように注目してみてください。

副専務理事 金原隆志

